

ミニテイルラー美術館コレクション展

インドコスモロジーアート

自然と共生の世界



2021.2.6 sat 5.16 sun

休館日 毎週月曜日(ただし、5月3日は開館)、5月6日(木)
開館時間 11時~17時(入館締切は16時半)
入館料 一般・大学生 100円、小・中・高校生 50円、
65歳以上の方 50円(要証明書)

やむをえず臨時休館や開館時間の変更などをさせていただく場合があります。
最新の開館情報につきましては、公式ツイッターあるいはお電話でご確認ください。

🐦 @tabashio_museum



たばこと塩の博物館

〒130-0003 東京都墨田区横川 1-16-3 Tel:03-3622-8801 <https://www.tabashio.jp>



インドコスモロジーアート 自然と共生の世界

ミティラー美術館コレクション展

ミティラー美術館は、新潟県十日町市の雪深い森にある旧大池小学校の校舎を利用した私立の美術館です。同美術館は、インドのミティラー地方において母から娘へと3000年にわたって伝承されてきた壁画であるミティラー画をはじめ、インド先住民族が描くワルリー画やゴンド画、5000年以上の歴史を持つテラコッタ(素焼の陶器)などを数多く所蔵しています。また、インド人描き手を招へいし、新たなアートの創造の場を提供し、新しい作品を含めて、その量と質は世界に類がないものとインド政府からも高く評価されています。

たばこと塩の博物館では、これまでに5回、同館と共催で展示を開催してきました。2006年以来約15年ぶりとなる本展では、美しい自然の中にある美術館のゆったりとした時間の中で制作された作品を中心に展示します。自然との共生の中で生まれた、伝統的な手法を守りつつ、現地の生活環境では生まれることのなかった創造性豊かな作品を通じ、インドのコスモロジー(世界観・宇宙観)を体感していただければ幸いです。

ミティラー美術館では、インドから描き手(アーティスト)を招へいし、疑似壁(コンクリートやベニヤ)、紙、キャンバスなどの素材に、伝統的な壁画と同じ手法で制作している。

ミティラー画

ワルリー画

インドの東北部に位置するミティラー地方で、母から娘へと3000年にわたって伝承されてきた壁画。1967年から起った女性自立のための美術運動により、インドとネパールにまたがるミティラー地方の絵画芸術として世界にその名を知られるようになった。

インド西部のマハーラシュトラ州ターナー県に居住する先住民族ワルリーによって描かれている壁画。米をすりつぶし水と混ぜただけの真っ白な絵の具と竹を削ったペンを用いて、赤土を塗った壁に描いていたものだが、1970年代から紙にも描かれるようになった。



ゴーダーワリー・ダッタ作
「チャクラ」



シヴァ・ソーマ・マーシェタ
「パールから生まれた娘」

ゴンド画

ゴンド画は、インド中央部マディヤ・プラデーシュ州一帯に居住する先住民族によって描かれる伝統的な民族画。独自の自然信仰を持つ民族が神への祈りの気持ちを表すために、村の儀礼や祭事の際に家の床や壁に描いていた絵が原点と言われている。



ジャンガル・シン・シュヤム作「虎」

テラコッタ(素焼の陶器)

インドには、5000年以上におよぶテラコッタ制作の伝統がある。ミティラー美術館には1989年にインド政府から寄贈された109点の作品群のほか、日本の土と稲藁を使った、現地にはない新たな作品が所蔵されている。



ニルマニ・デーヴィー作「壺」

展示関連講演会 事前申込制 定員30名

[時間] 14:00~ [場所] 3階視聴覚ホール

4月24日(土)

「インド民俗画の伝統と未来」

長谷川時夫 ミティラー美術館館長

*新型コロナウイルスの感染状況によっては、講演会を中止させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

*往復ハガキでの事前申込制です。

3月22日(月)必着、応募者多数の場合は抽選。

*当日は入館料が必要です。

申込方法

往復ハガキの往信面に、①住所②氏名(ふりがな)・年齢③電話番号を明記し、返信宛先面に④郵便番号・住所⑤氏名をご記入のうえ、下記までご応募ください。1通につき1名のご応募とします。

往信面

①住所
②氏名(ふりがな)
・年齢
③電話番号

返信宛先面

④郵便番号・住所
⑤氏名

宛先: 〒130-0003 東京都墨田区横川1-16-3
「たばこと塩の博物館 講演会係」宛

*結果は返信用ハガキでお知らせします。
*往復ハガキご記入の際には、消すことのできるボールペンはご使用にならないで下さい。

※切 2021年3月22日(月) (必着)

感染予防対策実施中

- なるべく少人数でのご来館をお願いします。
- 館内では、マスクの着用をお願いいたします。
- 体温が37.5℃以上の方はご入館をお断りしています。
- 体調のすぐれない方は、ご来館をお控えください。
- ご見学の際は、周囲の人と間隔をあけてご覧ください。(密集をさけるため、入場制限をさせていただく場合があります。)



*一般向けの駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

たばこと塩の博物館

〒130-0003 東京都墨田区横川1-16-3
Tel:03-3622-8801 <https://www.tabashio.jp>